

日刊建設工業新聞（2017年9月25日付3面掲載）

【ACKグループが新3カ年経営計画 売上高500億円目標】



売上高500億円目標

ACKグループが
新3カ年経営計画

ACKグループは、来期（18年9月期）からの3カ年経営計画を公表した。最終年度の20年9月期の目標は、売上高500億円、営業利益20億円、営業利益率

4・0%と設定した。今期（17年9月期）の業績は、期初予想の目標数値を達成する見通し。18年9月期は今期を上回る売上高475億円の達成を目指す。

21日に都内で開いたグループ戦略会議「写真」で野崎秀則社長は「国内外市場の競争力強化に向け、中長期的にオンラインワン・ナンバーワンとなるよう個の強化を行うとともに、グループ各社の連携を推進する必要がある」とグループ各社の幹部に呼び掛けた。

3カ年経営計画は、昨年公表した計画の改定版で、最終の20年9月期の売上高目標500億円を実現するための重点化事業の受注高目標を14年9月期の1・5倍以上とした。3カ年で増やす社員数は800人で、うち女性が200人、海外で活躍するグローバル人材が200人。技術士の資格保有者は300人と設定した。